

森克己 （こうみ） 對外交渉史學者、文學博士。明治二十六年九月（二十六年）長野縣生れ、昭和五十六年四月（二十六年）四月（一九〇二—一八）。昭和四年東京帝國大學文學部國史學科卒。同史料編纂所に入り、十六年史料編纂官、十八年滿洲國建國大學教授。戰後は九州大學、横濱市立大學、東京都立大學、中央大學各教授歴任。この間、二十一年「日宋貿易の研究」で東京帝大より學位。

著書、『遣唐使』（昭和二十年十月十日至文堂「日本歴史の新書」）、『森克己著作選集』全八巻（昭和五十一年刊）等。

